



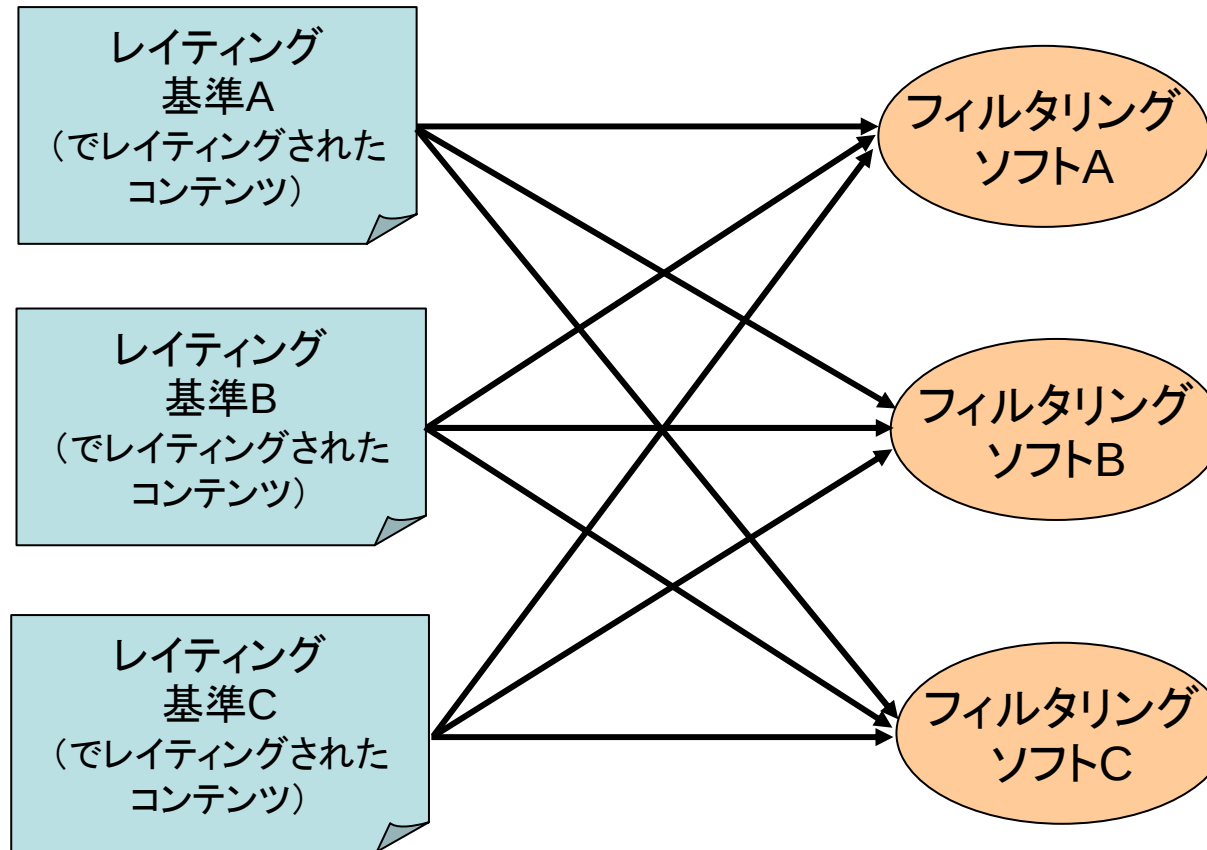
レイティング基準SafetyOnline3の 検討資料

2006年11月1日

財団法人インターネット協会

0. レイティングとは／フィルタリングとは？

レーティングとフィルタリング



- レーティング: コンテンツにラベルを付けること
- フィルタリング: ラベルに基づきコンテンツを取捨選択すること
- レーティング(基準)とフィルタリング(ソフト)は本来ワンセットではなく、自由に組み合わせることが可能

1. 昨年度の策定事項の確認

SafetyOnline3の策定目的

オーソライズ済み

- 目的

- 青少年をインターネット上の違法・有害情報から守るための基準
- インターネットコンテンツに対する自主規制基準のガイドライン的位置づけ

- 策定方針

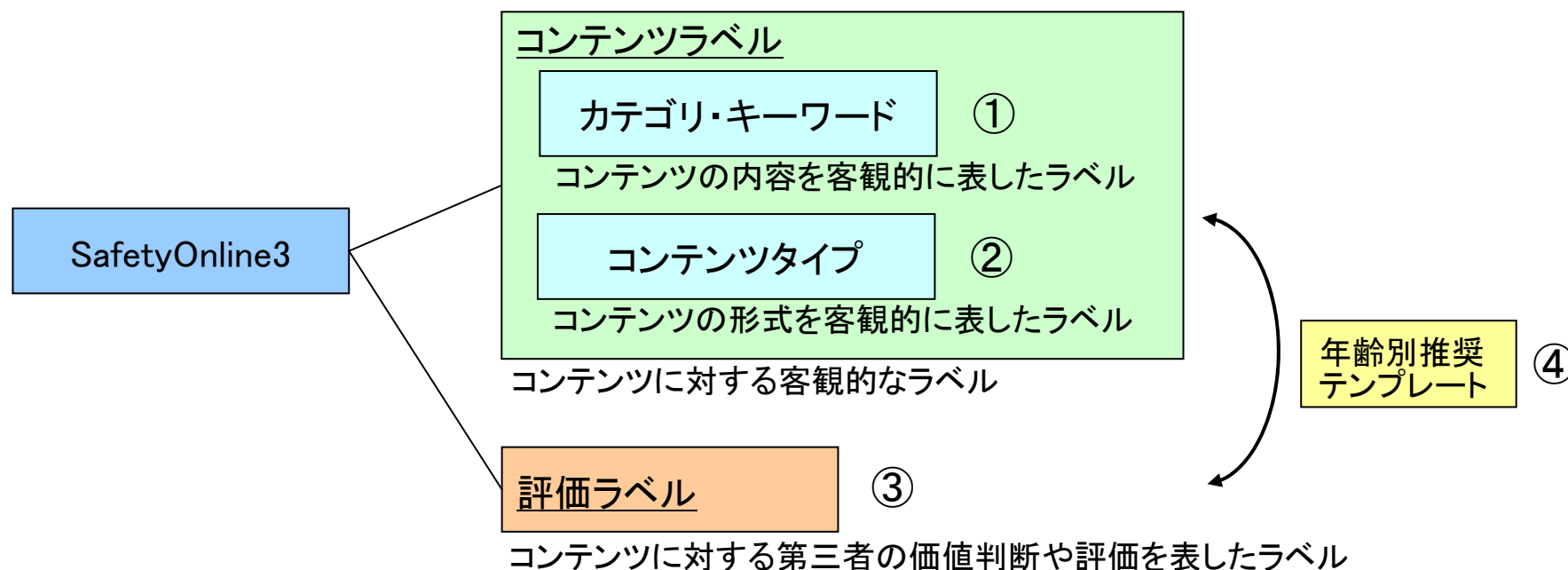
- 既存のレーティング基準（SafetyOnline、SafetyOnline2）やフィルタリングソフトのカテゴリ分類との整合性を図る
- 国内の法律や条例、他のメディアの自主規制基準との整合性を図る
- 海外の基準（ICRA基準など）、法律、ガイドラインとの整合性を考慮する
- 基準には明らかに有害とされるもののみを含め、有害性の低いものや個人の思想・信条・宗教に係るものは含めない。

SafetyOnline3の全体構成

オーソライズ済み

• 全体構成

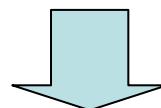
- SafetyOnline3は、コンテンツに対する客観的なメタ情報（「**コンテンツラベル**」）と第三者機関の価値判断や評価を表すメタ情報（「**評価ラベル**」）の2種類の枠組みを提供する
- 「コンテンツラベル」は、コンテンツのジャンル（アダルト、暴力等）を表す「**カテゴリ・キーワード**」と、静的コンテンツ（テキスト、静止画等）／動的コンテンツ（掲示板、動画等）を区別する「**コンテンツタイプ**」から構成される
- 「評価ラベル」は、青少年のコンテンツ利用可否の情報（18歳未満禁止等）等を表す



①カテゴリ・キーワードとは何か

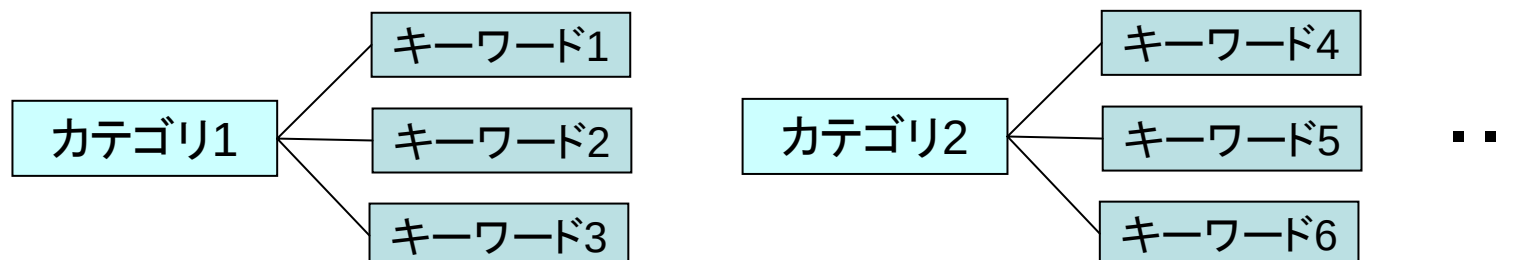
キーワード

- ・客観的なラベリングのためのボキャブラリ(「キーワード」)
 - － 事物、行為、状態・状況などの描写を具体的に記述。
 - － キーワードは、主に、青少年健全育成条例、既存メディアの自主規制基準などから抽出した。
 - － 抽出したキーワードで、主観的表現(「極めて」「著しく」等)は、ICRA基準を参考になるべく客観的な表現に置き換えた。
 - － その他、最近のネット上の有害情報についても一部加味した。
- ・キーワードについては、主にセルフレイティングで利用することを想定する。



カテゴリ

- ・「キーワード」のグルーピング
 - － 有害要素が類似するキーワードをグルーピングした。
 - － サブカテゴリの説明として、キーワードを利用した。ただし、キーワードだけで有害かどうかの判断ができないものは、説明の中で補足を加えた。
- ・サブカテゴリについては、主に第三者レイティングで利用することを想定する。



②コンテンツタイプとは何か

コンテンツタイプ

コンテンツの種別を客観的に表す

- － 「**閲覧者参加型**」「**閲覧者非参加型**」に分類した。
- － 「閲覧者参加型」をさらに、「**管理されているコンテンツ**」「**管理されていないコンテンツ**」に分類した。

③評価ラベルとは何か

評価ラベル

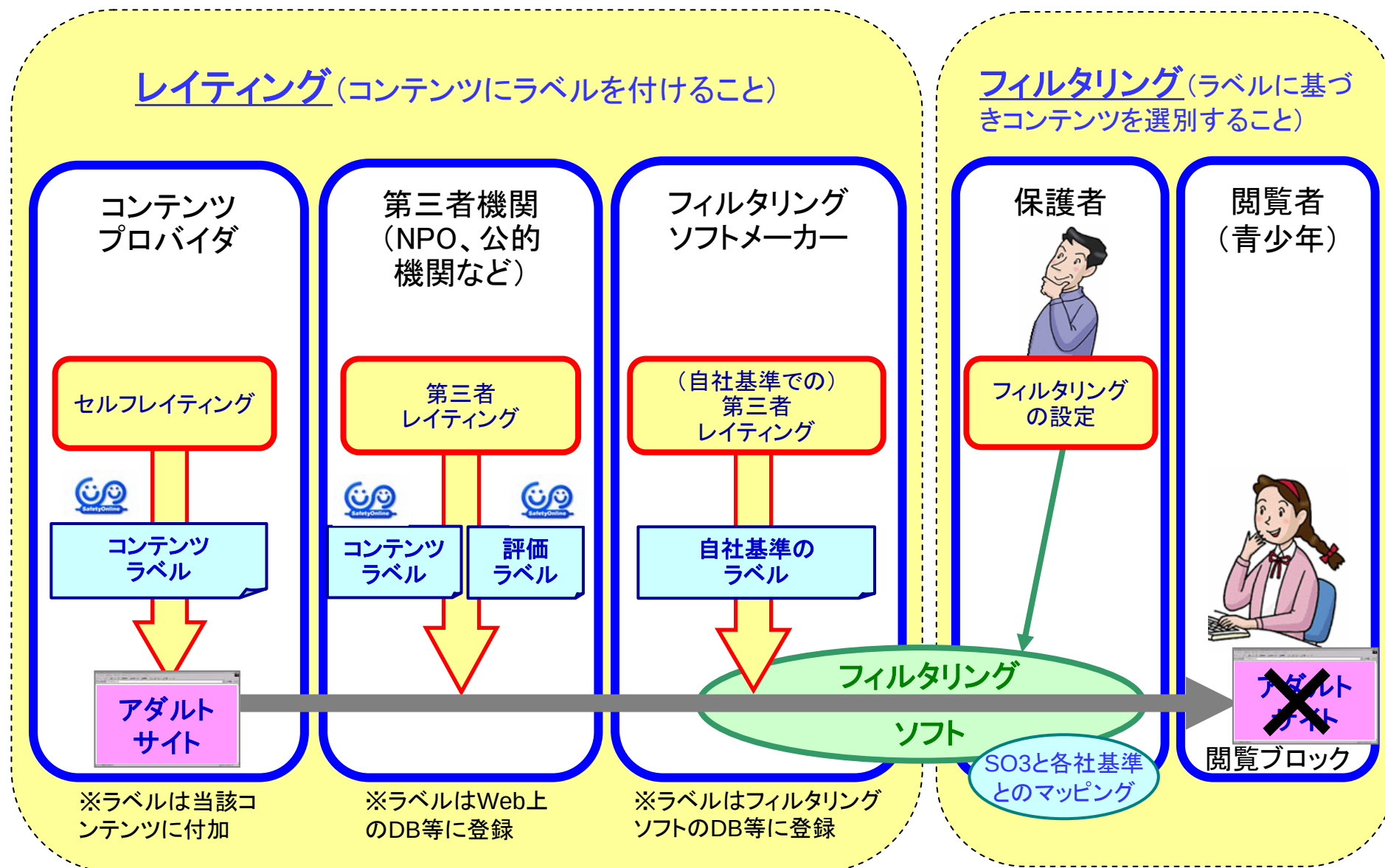
コンテンツ閲覧・利用の可否を主観的に表す

- 青少年健全育成条例や法律に基づき、「**18歳未満利用制限**」を定義した。
- 18歳未満の利用制限に当たらないものについて、既存メディアの自主規制基準などを参考に、さらに「**15歳未満利用注意**」「**12歳未満利用注意**」を定義した。
- コンテンツラベルとの対応については、「**年齢別推奨テンプレート**」を用意した。
- 「年齢別推奨テンプレート」は、評価ラベルが伴わないコンテンツラベルに対して、それがどの評価ラベル(年齢区分)に該当するのかの指標であり、フィルタリングソフトでの利用を想定している。また、本「年齢別推奨テンプレート」は当研究会でオーソライズする、あくまで一つの推奨例であり、保護者はこのテンプレートに捉われず、自ら設定を厳しくしたりすることも可能である。また、フィルタリングメーカー等の第三者が他の推奨テンプレートを作ることも可能である。
- 評価ラベルについては、基本的には第三者レイティングで利用することを想定しているが、アダルトサイトや出会い系サイト(「18歳未満利用制限」)などのように、コンテンツ作成者自身が付与することも考えられる。

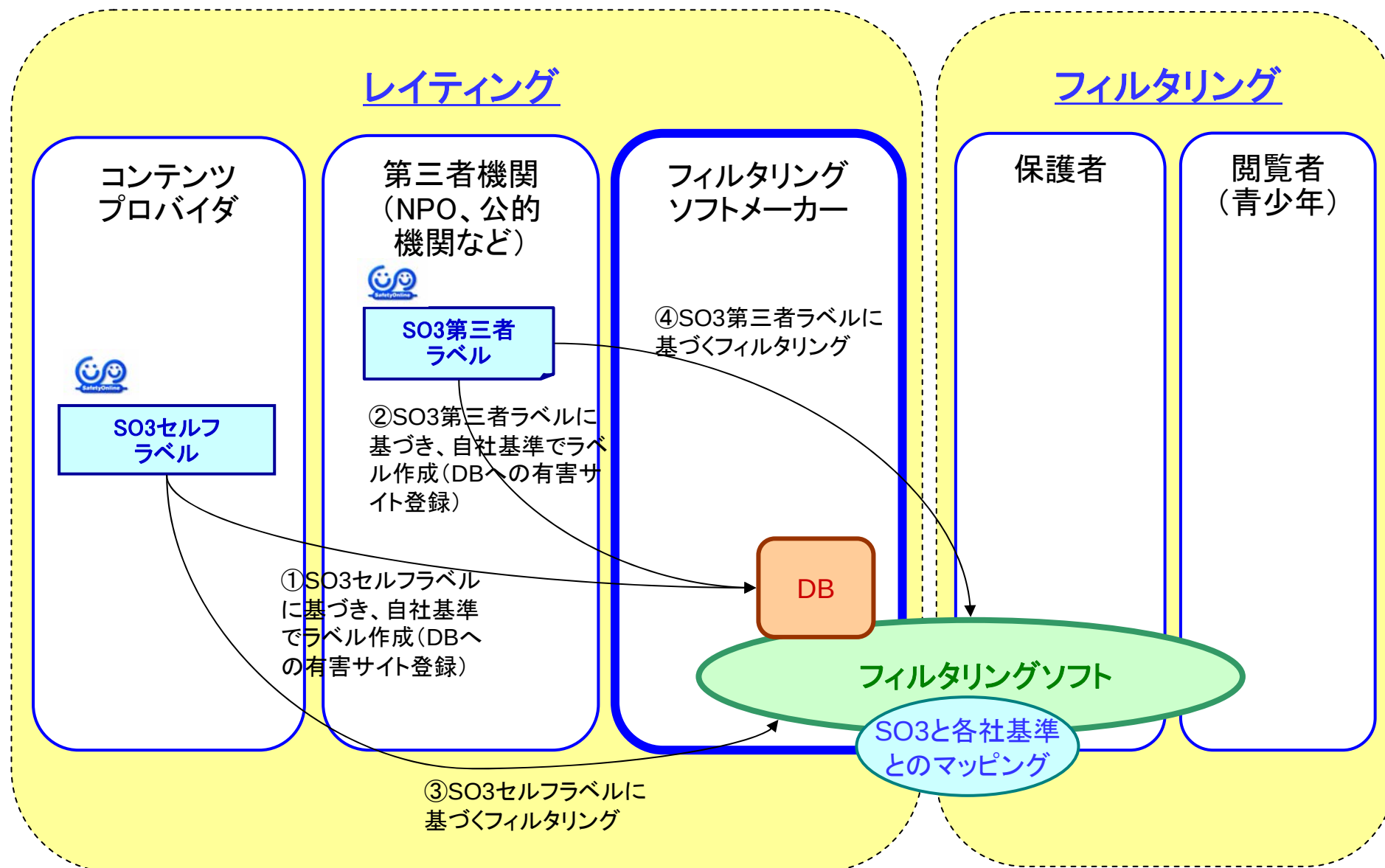
SafetyOnline3の利用シーン

利用者	利用シーン
コンテンツプロバイダ	<u>セルフレイティング</u> : 自分が作成したコンテンツにラベルを付ける場合にSO3に準拠する。
第三者機関	<u>第三者レイティング</u> : 他者が作成したコンテンツにラベルを付ける場合にSO3に準拠する。
フィルタリングソフト メーカー	<u>第三者レイティング</u> : 他者が作成したコンテンツにラベルを付ける場合に、SO3に準拠して作成された既存のラベルを利用する。(スライド12の①②)
	<u>フィルタリング</u> : SO3に準拠したラベルに基づいて、コンテンツのフィルタリングを行う。 (スライド12の③④)
	<u>フィルタリングソフトメーカーの準拠基準</u> : 自社の分類基準を策定する際の根拠とする。
保護者、青少年	<u>フィルタリング</u> : SO3に準拠したラベルに基づいて、コンテンツのフィルタリングを行う。

SO3によるレーティング／フィルタリングのフレームワーク



SafetyOnline3の利用イメージ(フィルタリングソフトメーカー)



①コンテンツラベル(カテゴリ・キーワード)

オーソライズ済み

カテゴリ		キーワード
区分	説明	
ヌード	全裸の描写で、右のような描写が含まれるもの	陰部または陰毛(ぼかしを入れたものを含む)を露出した姿態
		女性の胸部(乳首)を露出した姿態
		臀部を露出した姿態
		女性が大腿部を露わに開いた姿態
		自慰の姿態
		排泄の姿態
		緊縛の姿態
セミヌード	半裸の描写で、右のような描写が含まれるもの	陰部や陰毛、臀部、女性の胸部(乳首)のみを隠した裸の姿態
露出的な服装	露出性の高い身体の描写で、右のような描写が含まれるもの	下着を露出した姿態
		露出性の高い水着を着用した姿態
性行為	性的行為の露骨な描写、または表現で、右のような描写がふくまれるもの	性交または性行為
		SM・同性愛・獣姦・フェチ等の変体性欲に基づく性行為
		乱交等の背徳的な性行為
		性交または性行為を連想させる行為
		不倫行為
		官能小説
性愛表現	性的愛情表現の露骨な描写、または表現で、右のような描写が含まれるもの	キス
		抱擁
		着衣のままの愛撫

①コンテンツラベル(カテゴリ・キーワード)

オーソライズ済み

カテゴリ		キーワード
区分	説明	
性風俗情報	性風俗特殊営業に関連する情報で、右のようなものが含まれるもの	アダルトサイトの広告・リンク
		性具・使用済み下着の販売、宣伝広告
		性風俗店のj情報・広告
性暴力・性犯罪	性暴力や性犯罪の描写や、右のような描写が含まれるもの	児童ポルノ(18歳未満の児童をモチーフにしたポルノ的な画像やイラスト・コミック・アニメ・文章等。またはその恐れのあるもの)
		強姦その他の性的凌辱行為
		近親姦
		痴漢行為
		買春・売春行為
		盗撮された画像や動画
暴力表現	暴力シーンの描写で、右のような描写が含まれるもの	大量の出血の描写
		身体の切断の描写
		殺害行為
		拷問行為
		虐待(動物虐待を含む)行為
		傷害・暴行行為
格闘	格闘シーンの描写で、右のような描写が含まれるもの	格闘(格闘技を除く)、ケンカ
恐怖表現	ホラー映画、ホラー小説等、恐怖感を与える描写が含まれるもの	恐怖感を与える描写、ホラー映画、ホラー小説
不快表現	グロテスクなものや気持ち悪いものなど、不快感を与える描写がふくまれるもの	排泄物・汚物、動物の死体

①コンテンツラベル(カテゴリ・キーワード)

カテゴリ		キーワード
区分	説明	
差別的表現・ 悪口表現	右のような差別的表現や悪口・罵言的表現が多く含まれるもの	放送禁止用語またはそれに準ずる差別用語
		実在のものに対する悪口や罵言
薬物・劇毒物	右のような情報が含まれるもので、薬物や劇毒物の不正な入手や使用に関する情報であるもの	麻薬・覚せい剤・シンナー等の依存性薬物使用方法の記述、依存性薬物購入方法の記述、依存性薬物の販売
		鎮痛剤・催眠鎮静剤(睡眠薬)等医薬品の医師の指示によらない使用方法の記述、鎮痛剤・催眠鎮静剤(睡眠薬)等の販売
		毒物・劇物の不正使用の記述、毒物・劇物の購入方法の記述、毒物・劇物の販売
武器	右のような情報が含まれるもので、武器の不正な入手、製造や使用に関する情報であるもの	武器(銃刀器、爆発物等)使用方法の記述、武器の購入方法の記述、武器作成方法の記述、武器の販売
ギャンブル	ギャンブルに関する情報で、右のようなもの	ネットカジノ等のオンラインギャンブルサイト
		パチンコ、パチスロ、競馬、競艇、競輪、その他賭博行為に関する情報
飲酒・喫煙	飲酒や喫煙に関する情報で、右のような情報を含むもの	飲酒を推奨・促進するような表現・描写、酒の広告宣伝・販売
		喫煙を推奨・促進するような表現・描写、たばこの広告宣伝・販売
その他禁止行為	法律、条例その他の法規で禁止された取引や行為の手口を記述したもので、右のような記述を含むもの	口座売買、殺人依頼等、法律で禁止された取引に関する記述が含まれるもの
		上記以外の、法律、条例その他の法規で禁止された行為の手口に関する記述
出会い	不特定多数の人と人を実際に引き合わせるようなやり取りの行われるサイトで、右のいずれかに該当するもの	出会い系サイト、モデル募集サイト等、男女間の実際の出会いを目的としたやり取りをするサイト
		家出掲示板等、家出仲間や家出先を探すようなサイト
自殺	自殺・自傷行為に関して特に言及するもの ※公的に運営される相談窓口等は含まない	自殺・自傷方法の記述、自殺に関する掲示板

オーソライズ済み

②コンテンツラベル(コンテンツタイプ)

オーソライズ済み

分類	コンテンツタイプ	説明
閲覧者非参加型	テキスト	文字・言語表現のみの情報
	写真	カメラによって撮影された写真
	動画	カメラによって撮影された映像の録画像(編集されたものを含む)
	ライブカメラ・生放送	カメラによって撮影されたリアルタイムの写真や動画、生放送
	絵・イラストレーション	人やコンピュータなどによって描かれた連続性のない絵画
	マンガ・アニメ	人やコンピュータなどによって描かれた連続性のある絵画
	音声・音楽	録音された音

②コンテンツラベル(コンテンツタイプ)

分類	コンテンツタイプ	説明
閲覧者参加型	管理された掲示板	掲示板(複数の人間がインターネットを使用した環境で、あるテーマに基づいて記事(文字・言葉・画像など)を付けられるようにした仕組み。ブログのコメント機能を含む)のうち、 管理人による管理・監視体制を敷いたりすることで、不適切な発言がきちんと削除されている掲示板
	掲示板一般	上記に分類できない掲示板
	入室制限されたチャット	チャット(複数の人がインターネットを経由して文字・画像・音声・動画等によりリアルタイムで会話を行う仕組み)のうち、チャットルームへの入室者を仲間内だけに制限しているチャット
	チャット一般	上記に分類できないチャット
	サービス管理がなされたオンラインゲーム	オンラインゲーム(インターネットを利用したコンピュータゲーム)のうち、 利用者間のトラブルへの対応(利用規約に違反する行為の確実な取締り)等、サービスを十分に管理しているオンラインゲーム
	年少者に配慮したオンラインゲーム	オンラインゲームのうち、 ネット依存やゲーム中毒に対する年少者への配慮(時間制限、ガイドラインやマニュアル等での注意喚起、業界ガイドラインの遵守等) がなされたオンラインゲーム
	オンラインゲーム一般	上記に分類できないオンラインゲーム
	コミュニティサービス	コミュニティ内で、参加者がそれぞれ自分のバーチャルなスペース(個人ホームページや家など)を持ちながら、他の参加者と自由にコミュニケーションを行うサイト
	ブログ	個人的な体験や日記、特定のトピックに関する話題などのような、時系列で比較的頻繁に記録される情報
	オンラインショッピングサイト	インターネットを通じて商品を販売するサイト
	ネットオークション	インターネットによる商品の競売を行う仕組み
	個人情報入力	利用者個人に関する情報を入力させるサイト

赤字斜字体箇所
が未合意

③評価ラベル

オーソライズ済み

評価ラベル	説明
18歳未満 利用制限	18歳未満の年齢の人には閲覧が不適切なコンテンツ。 法律や青少年健全育成条例で禁止あるいは有害とされるような内容を含むもの。 また、利用者間でのやり取りや情報の送受信に特段の注意が必要なもの。
15歳未満 利用注意	15歳未満の年齢の人の閲覧には注意を要するコンテンツ。 「18歳未満利用制限」より有害の度合いは低いですが、主に15歳未満の性的感情や粗暴性を刺激する恐れがあったり、利用者間でのやり取りや情報の送受信に注意が必要なもの。
12歳未満 利用注意	12歳未満の年齢の人の閲覧には注意を要するコンテンツ。 「15歳未満利用注意」より有害の度合いは低いですが、主に12歳未満の性的感情や粗暴性を刺激する恐れがあるもの。
利用制限なし	18歳未満に対する利用制限が必要ないコンテンツ。 上記のいずれにも該当しないもの。

④年齢別推奨テンプレート作成手順

SafetyOnline3年齢別推奨テンプレートは、下記の方針で作成を行った。

- **18歳未満利用可否**
 - 法律や条例で18歳未満禁止あるいは有害とされている内容を含むものを「×」とする
 - 上記以外で、**高校生の子どもをもつ保護者の50%以上が、「見せたくない」と回答したものを「×」とする**
 - 上記以外を「○」とする
- **15歳未満利用可否**
 - 法律や条例で18歳未満禁止あるいは有害とされている内容を含むものを「×」とする
 - 上記以外で、**中学生の子どもをもつ保護者の50%以上が、「見せたくない」と回答したものを「×」とする**
 - 上記以外を「○」とする
- **12歳未満利用可否**
 - 法律や条例で18歳未満禁止あるいは有害とされている内容を含むものを「×」とする
 - 上記以外で、**小学生高学年の子どもをもつ保護者の50%以上が、「見せたくない」と回答したものを「×」とする**
 - 上記以外を「○」とする

詳細は、別紙年齢別推奨テンプレート(ドラフト)(資料RF研2006-01-8)を参照のこと。

赤字斜字体箇所
が未合意

昨年度積み残し事項まとめ

◇「コンテンツタイプ」(閲覧者参加型)の「管理された掲示板」や「サービス管理がなされたオンラインゲーム」等はレーティング者の主観的な判断に依存する側面が強すぎるのではないか?…との議論があった

→見直しの方向性(案)

1. 「管理された掲示板」等の説明文で主観的な記述や条件は排し、すべて第三者が客観的に外部から容易に確認できるような指標で構成する。
2. または、「管理されているか否か」からは主観的な要素を完全に排除できないので、「評価ラベル」において判断する。
3. または、「管理された掲示板」等の区分は削除する。
4. … など

◇年齢別推奨テンプレートにおいて、「高校生(中学生・小学生高学年)の子どもをもつ保護者の50%以上が『見せたくない』と回答したキーワードを『18歳(15歳・12歳)未満利用制限』とする」ことの根拠が弱いのではないか?…との議論があった

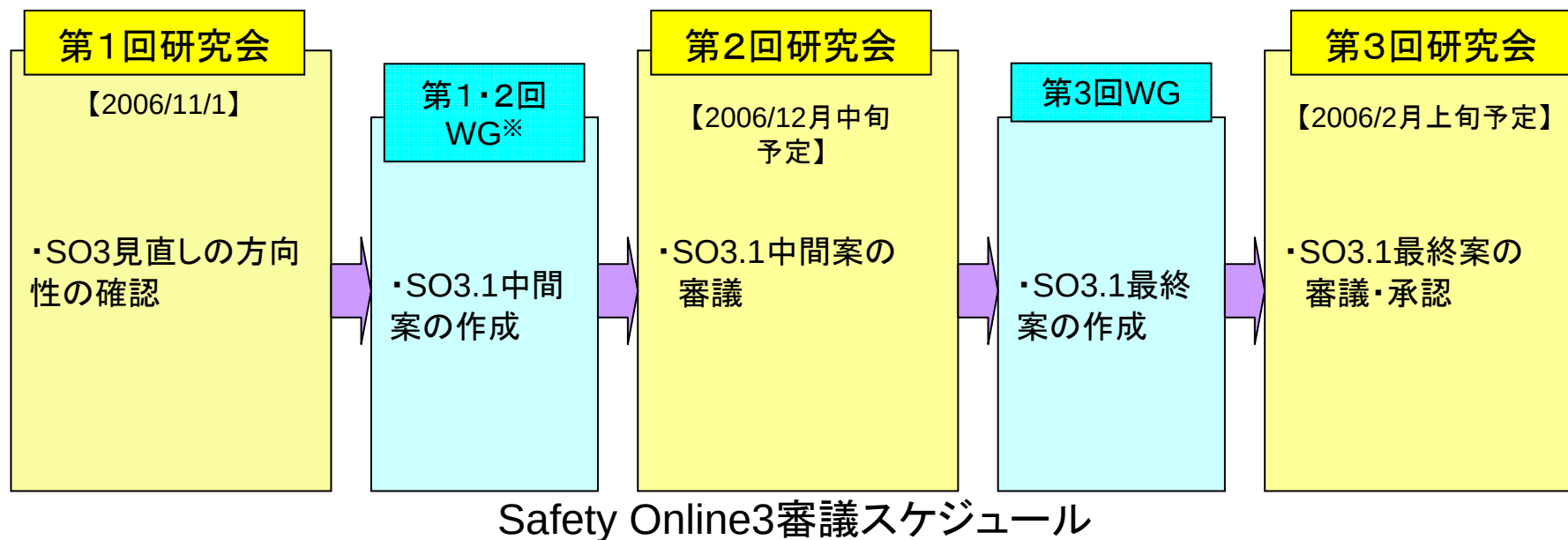
→見直しの方向性(案)

1. 「見せたくない」ではなく、「見せてもよい」コンテンツについて質問する。
2. 推奨テンプレートを複数用意する(50%だけではなく、より厳しいテンプレートとして30%ラインのものも提示し、保護者に選択してもらう)。
3. 50%ではなく、有害キーワード全体の平均値ラインを推奨テンプレートとする(さらに、平均値+1標準偏差ラインを厳しいライン、平均値-1標準偏差を緩いライン…等とするテンプレートを複数用意する)
4. … など

2. 今年度の審議事項

今年度の審議及び討議事項

- SafetyOnline3(SO3)に関して、以下の審議を行う
 - 必要に応じた「カテゴリ・キーワード」の見直し
 - 「コンテンツタイプ」の詳細項目の審議
 - 「コンテンツラベル」と「評価ラベル」の推奨対応パターン(年齢別推奨テンプレート)の審議
 - SafetyOnline3とフィルタリング各社分類基準とのマッピングの検討



※WGの構成メンバ: フィルタリングソフトメーカレイティング担当者、インターネットトラブル対応実務者、研究会事務局

参考資料

(参考) レイティングとフィルタリングの基本モデル

下図はレイヤーケーキモデル: ベルテルスマン財団／ICRAが提唱した新しいレイティング／フィルタリングフレームワーク

基本コンセプト: レイティングとフィルタリングの分離

3. Layer3

対象者: 保護者、第三者機関

概要: 第三者機関が行ったその他レイティングをLayer2のテンプレートと組み合わせることにより、フィルタリングシステムを構築する。

2. Layer2

対象者: 第三者機関

概要: 第三者機関はLayer1で挙げられた各ICRAラベルにつき、年齢や一定の価値観などに基づいて閲覧可能なものを規定した独自のレイティング・テンプレートを作成する。

1. Layer1

対象者: コンテンツプロバイダ

概要: コンテンツプロバイダは自らのコンテンツをセルフレイティングする。

0. Plate

技術的基盤



(参考) SafetyOnline基準

- インターネット協会(旧電子ネットワーク協議会)が1997年9月に策定したレイティング基準であり、RSACiをベースとし、RSACiを拡張していくことを意図。
- RSACiの4つのカテゴリに加えて、これらのカテゴリでは網羅できない有害コンテンツへの対応として、新たに「その他」のカテゴリを設けたことが特徴。

レベル	ヌード (n)	セックス (s)	暴力 (v)	言葉 (l)	その他 (e)
4	「性器の強調」 人やそれに類するものの全裸の描写で、性器を強調した描写。	「性行為」 明らかに性行為とみなせる描写。及び強姦などの性犯罪、虐待的・被虐待的性行為の描写。	「残虐」 拷問や死体の切断、強姦などの残虐な場面や、切断された死体など残虐行為が描写されている。	「誹謗中傷」 特定の個人や団体に対する誹謗中傷や著しくわいせつな表現を含んでいる。	「反社会的」 「ヌード」「セックス」「暴力」「言葉」以外で反社会的と思われるコンテンツを含む。
3	「全裸」 人やそれに類するものの性器や陰毛が見えるような全裸写真、絵画、イラストなどの描写。	「性行為らしき描写」 明らかに性行為であるとみなせないが、性行為らしいと思われるあるいは性行為を連想させる描写。	「殺人」 人やそれに類するものの明確な殺意や破壊の意志のもとに暴力が加えられ殺されるような場面の描写、あるいは流血や死体など、暴力の結果が描写されている。	「わいせつ表現」 露骨にわいせつな表現や卑猥なジェスチャーが含まれている。	「違法」 「ヌード」「セックス」「暴力」「言葉」以外で違法性があるが、反社会性は持たないと思われるコンテンツを含む。
2	「部分的なヌード」 性器は見えないが、臀部、胸部のように通常衣服で隠蔽されている身体の一部が露出されている描写。	「着衣のままの性的接触」 ベッチング等、着衣で性器の見えない状態で行われる異性間あるいは同性間の性的接触。	「殺傷」 人に対する傷害行為やそれを連想させるような描写を含んでいる。	「悪口」 冒険的な意図や俗悪な意図をもって使われるスラングや悪口が含まれている。	「公序良俗に反する」 「ヌード」「セックス」「暴力」「言葉」以外で公序良俗に反すると思われるが、違法ではないと思われるコンテンツを含む。
1	「露出的な服装」 性器や臀部、女性の胸部など身体の一部の露出はないが、身体の線が強調されていたり、乳房の3/4程度までが見えるような服装をしている人物、写真等の描写。	「セクシャルなキス」 舌が接触している、あるいは口が開いているようなキス。親愛の情を示すようなキスは含まない。	「争い」 人や動物が争っている描写であり、傷害や流血の描写は含まない。	「穏やかな悪口」 比較的穏やかなスラングや性的機能に関する解剖学的言及のもとでの表現を含んでいる。	「要注意」 「ヌード」「セックス」「暴力」「言葉」以外で子供に見せるのに注意を要するが、公序良俗に反するほどではないと思われるコンテンツを含む。
0	「なし」 レベル1～4に属するような描写を含まない。	「なし」 レベル1～4に属するような描写を含まない。	「なし」 レベル1～4に属するような描写を含まない。	「不快感を与えない言葉」 レベル1以上の悪口やわいせつ表現などの表現、言葉がない。人に不快感を与えない言葉や文章で記述されている。	「なし」 「ヌード」「セックス」「暴力」「言葉」以外でレベル1以上の記述に相当するようなコンテンツを含まない。

(参考) SafetyOnline2基準

- インターネット協会は2002年8月にSafetyOnlineを改定し、SafetyOnline2を策定。
- わが国では都道府県の青少年健全育成条例やパッケージメディア業界の自主基準などに見られるように、青少年に適切かどうかなどの複雑でない基準が一般的であり、また家庭での両親による設定を考慮するとレイティング基準の簡略化が必要と考えられた。
- そこで、新基準SafetyOnline2では、従来基準の5つのカテゴリ(ヌード、セックス、暴力、言語、その他)を統合して単一カテゴリとし、0から4までの格付け値を付与することとした。

レベル	内容
4	「性器の強調」人やそれを模したものの性器を強調した画像・映像。 「性行為」明らかに性行為とみなせる画像・映像。強姦などの性犯罪、嗜虐的・被虐的性行為の画像・映像。 「残虐」拷問や死体の切断、強姦などの残虐な場面や、切断された死体など残虐行為の画像・映像。 「誹謗中傷」特定の個人や団体に対する誹謗中傷や著しくわいせつな表現。 「反社会的」反社会的と思われる内容。
3	「全裸」人やそれを模したものの性器や陰毛が見えるような全裸写真、絵画、イラストなどの画像・映像。 「性行為らしき描写」明らかに性行為であるとみなせないが、性行為らしいと思われるあるいは性行為を連想させる画像・映像。 「殺人」人やそれを模したものに暴力が加えられ殺されるような場面の描写、あるいは流血や死体など、暴力の結果の画像・映像 「わいせつ表現」わいせつな表現。 「違法」違法性があるが、反社会性は持たないと思われる内容。
2	「部分的なヌード」性器は見えないが、臀部、胸部のように通常衣服で隠蔽されている身体の一部が露出されている画像・映像。 「着衣のままの性的接触」ペッチング等、着衣で性器の見えない状態で行われる異性間あるいは同性間の性的接触の画像・映像。 「殺傷」人やそれを模したものに対する傷害行為やそれを連想させるような画像・映像 「悪口」冒瀆的な意図や俗悪な意図をもって使われる下品な言葉や悪口。 「公序良俗に反する」公序良俗に反すると思われるが、違法ではないと思われる内容。
1	「露出的な服装」性器や臀部、女性の胸部など身体の部分的露出はないが、身体の線が強調されていたり、乳房の3/4程度までが見えるような服装をしている人物の画像・映像。 「セクシャルなキス」舌が接触している、あるいは口が開いているようなキスの画像・映像。親愛の情を示すようなキスは含まない。 「争い」人や動物が争っている画像・映像。傷害や流血の描写は含まない。 「穏やかな悪口」比較的穏やかではあるが下品な言葉。性的機能に関する解剖学的言及のもとでの表現。 「要注意」子供（18歳未満）に見せるのに注意を要すると思われる内容。
0	レベル1以上の記述に相当するようなコンテンツを含まない。

(参考) SafetyOnline、SafetyOnline2の課題

SafetyOnline、SafetyOnline2

課題1: レイティングにおける「客観的記述」と「主観的評価」の未分離

- SafetyOnline、SafetyOnline2では、「レベル」という主観的な数値評価が必要。
これに対し、ICRA基準や市販フィルタリングソフトの基準では、コンテンツに対する客観的な記述ラベル(「明白な性行為の描写」「人に対する傷害行為の描写」等)をまず付与。そのラベルに対する評価・判断(ex. 何歳向けのコンテンツであるか)は利用者や第三者機関に委ねる等、客観的な記述と主観的な評価・判断を分離。

課題2: 「年齢層」のニーズへの未対応

- SafetyOnline、SafetyOnline2では、どの「レベル」のコンテンツがどのような年齢層・学年層の青少年にとって有害なのかが明示されていない。

課題3: ブロードバンドコンテンツ・双方向コンテンツへの未対応

- SafetyOnline、SafetyOnline2では、ブロードバンドコンテンツや常時接続コンテンツのうち、「コンテンツ内容そのものは有害ではないが、コンテンツの形態によって有害な恐れのあるもの」に十分に対応できていない。
- 動的なコンテンツ: ex. 動画
 - 双方向性があるため変化に予測が付きにくいコンテンツ:
ex. 掲示板、チャットルーム、コミュニティサービス、オンラインゲーム、ブログ
 - 依存性・中毒性のあるコンテンツ:
ex. 掲示板、チャットルーム、オンラインゲーム

SafetyOnline3

カテゴリ

キーワード

で対応

評価ラベル

で対応

コンテンツタイプ

で対応